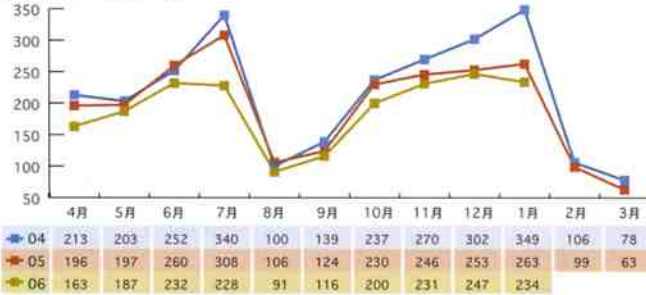


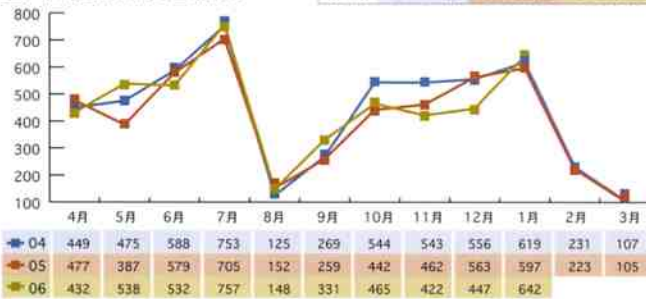
利用統計から

貸出冊数、1日平均貸出数、入館者数について、2004年から今年度1月までをグラフにまとめました。学生数の変動もありますが、貸出冊数をはじめ、各統計ともここ3年間で減少傾向にあることがわかります。そんななかで、外国語学部、文化学部の今年度の貸出冊数では過去2年を上回る月が見られます。

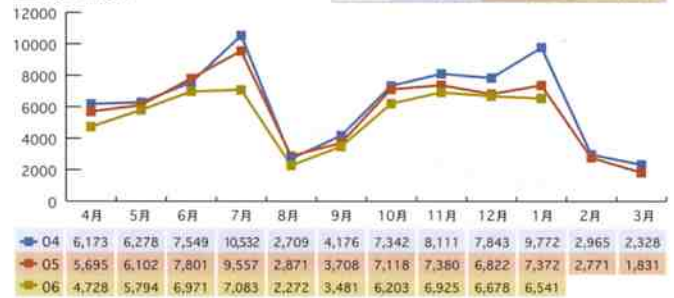
■1日平均貸出数



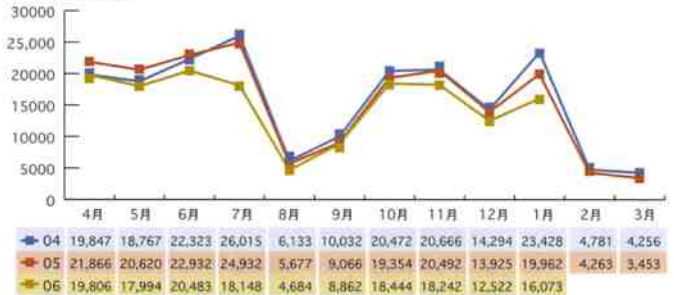
■外国語学部貸出冊数



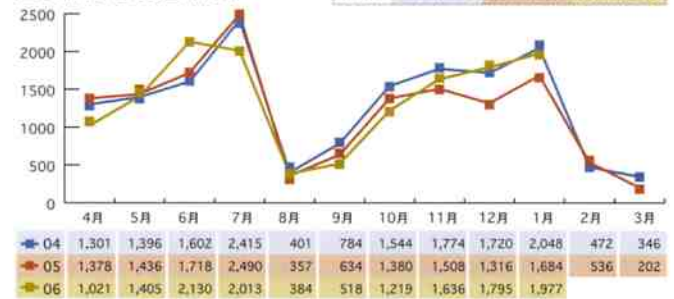
■貸出冊数



■入館者数



■文化学部貸出冊数



法学部秋学期図書館ガイダンス実施

入門演習ガイダンスにつづき、法学部1年生を対象とした秋学期の図書館ガイダンスが、10月2日から11月20日までの毎週月曜日に、図書館法令・判例資料コーナー、情報検索コーナーを利用して実施されました。法学部の先生による法学関係図書や雑誌の説明のあと、データベースの検索実習(法令・判例関係、雑誌記事・新聞記事関係)が行われました。



●**標題のこと**： 標題の「ホルム(XOJIM)」は、ロシア語で丘の意。大学の所在地名(西岡)に因んでいます。

編集後記

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。今回の特集では、初めて大学図書館を利用される皆さんに、札幌大学図書館ではどんなことができるのかを知ってもらうために、そしてまた在学生の皆さんには、さらに図書館を活用してもらうために、札幌大学図書館のサービスが一通りわかるような案内を作成しました。勉強や就職活動、そして余暇の時間など、学生生活全般に図書館を上手に活用してください。

表紙は貴重書閲覧室に展示されている図書です。手前は「ベルナルディーノ『契約と高利について』(ストラスブルグ 1474)」で、伊藤義郎記念文庫に所蔵されている1冊です。著者ベルナルディーノ

(1380-1444)はシエナのフランシスコ会修道士で、この本のなかでカトリック教会の商契約と高利貸についての協議を規定しました。「Capital」の語がはじめて記述された書物とされています。金属活字によって印刷され、印刷年1500年以前のもをインキュナブラ(初期刊本)と呼びますが、この本はその1冊になります。

ハンブルグの図書館について、原稿と写真をいただきました。法学部図書館のガラス張りの外観は、まるでホテルかショッピングビルのように、照明の中でガラス面全体に「Bibliothek」の文字が浮かび上がっています。カラーで掲載できないのが残念です。

今回も原稿を寄せていただいた方々に心からお礼を申し上げます。(1)